



令和8年7月7日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農産物流通課	地消地産推進監	小椋	内線 4061 直通 058-278-3582 FAX 058-278-2682

「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション2026」 焼酎部門で金賞を受賞した(株)紫屋^{むらさきや}が知事を訪問します！

「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション2026」焼酎部門において金賞を受賞した(株)紫屋(美濃市)の代表者が、農産物の生産から加工・販売までを手掛ける6次産業化の取組事例として、受賞報告を行うため知事と面談します。

記

- 1 訪問日時 令和8年7月14日（火）11：30～11：45
- 2 場 所 県庁6階 第二応接室（岐阜市藪田2-1-1）
- 3 訪問者 (株)紫屋 代表取締役 ^{のむら ひさよし} 野村 久良 氏
- 4 受賞商品 金賞：「腰折れ」^{こしお} 720ml（芋焼酎）
金賞：「本格芋焼酎えつきょう」720ml

【(株)紫屋について】

- ・平成21年設立。（美濃市）
- ・代表の野村久良氏は平成22年から認定農業者。（23年から7年間青年農業士）
- ・10年ほど前、耕作放棄地を活用しサツマイモ（紅はるか）の生産を開始。
- ・生産物の付加価値を付けたいと、焼酎を自ら製造することを決意。製造技術の習得とともに、美濃市内に製造施設を整備し、令和6年5月に製造免許を取得。
- ・焼酎の製造には自作のサツマイモ（紅はるか）の他、県産の米麴とG酵母（県が開発した清酒酵母）を活用。
- ・令和6年10月「本格芋焼酎えつきょう」を、さらに翌年11月には「腰折れ」を販売開始（「腰折れ」のラベルは「ぐっさん」ことタレントの山口智充氏の揮毫）。
- ・今年度、海外（台湾）での焼酎販売を開始。
- ・この他「アグリパーク構想」の重点推進モデルとして、節水型乾田直播を実証中。

【東京ウイスキー&スピリッツコンペティション2026について】

- ・主 催：東京ウイスキー&スピリッツコンペティション実行委員会
- ・運 営：株式会社ウイスキー文化研究所
- ・洋酒の専門家（約300名）が審査するアジア最大級、日本唯一の品評会
- ・2019年（令和元年）より開催（焼酎部門は2020年より開催）
- ・焼酎部門での出品は189商品（うち県内からの出品は(株)紫屋のみ）
- ・最高金賞が23商品、金賞が72商品、銀賞が59商品、銅賞が35商品